

オセロ (1965)

OTHELLO

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イギリス
色彩 Color
時間 166分
初公開日 1966/08/19
公開情報 東和

【解説】

ムーア人の将軍オセロが、腹心の部下イアーゴに唆されて、美しい妻の不貞を疑い、ついには殺害してしまう。しかし妻の死後、彼女の無実を知ったオセロは……。シェークスピアの古典劇を同じくシェークスピア劇の名優L・オリヴィエ主演で映画化した作品。古典劇の特徴を活かすべく、この映画では口ケ等を一切行わず舞台劇のセットの中にカメラを持ち込み、話の流れに応じそれぞれの登場人物にカメラが寄り添う手法が試みられている（実際、映画の演出の他、舞台の方も別の演出家が担当しておりOPではそれぞれの名前がWクレジットされている）。処々で表現されているのは、何と云っても舞台のテンションをそのまま持ち込んだL・オリヴィエを始めとする俳優達の確かな演技力に裏打ちされた文字通りの“熱演”であり、それがこの映画の内容を一層豊かな物にしている。その意味で今回の方法は成功しており、シェークスピアを映画化する一つの理想のモデルケースと言えるだろう。

【クレジット】

監督	スチュアート・バージ	Stuart Burge
製作	アンソニー・ハヴロック＝アラン ジョン・ブラボーン	Anthony Havelock-Allan John Brabourne
原作	ウィリアム・シェイクスピア	William Shakespeare
脚本	マーガレット・アンスワース	Margaret Unsworth
撮影	ジェフリー・アンスワース	Geoffrey Unsworth
音楽	リチャード・ハンプトン	Richard Hampton
出演	ローレンス・オリヴィエ マギー・スミス フランク・フィンレイ ロバート・ラング アンソニー・ニコルズ ロイ・ホルダー デレク・ジャコビ ジョイス・レッドマン	Laurence Olivier Maggie Smith Frank Finlay Robert Lang Anthony Nicholls Roy Holder Derek Jacobi Joyce Redman